

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

越前加賀広域インバウンド推進プロジェクト

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

石川県加賀市、福井県勝山市、あわら市及び坂井市並びに吉田郡永平寺町

### 3 地域再生計画の区域

石川県加賀市、福井県勝山市、あわら市及び坂井市並びに吉田郡永平寺町の全域

### 4 地域再生計画の目標

#### 4-1 地方創生の実現における構造的な課題

##### ●観光に関するデータの収集・分析

「祈りの道 White Healing」のさらなるブランド化や地域に根差す食や自然の造形美など他の地域にはない個性や特徴を活かした誘客に取り組むため、観光入込客数や宿泊客数のみならず、年齢や性別、国籍など詳細なデータを収集・分析することにより、より綿密な観光戦略を立てることのできるシステムの確立が必要である。

##### ●インバウンド受け入れ体制及び滞在環境の整備

平成27年度は訪日外国人の大幅な増加や北陸新幹線金沢開業等により、この越前加賀地域の外国人観光客宿泊者数も6万人を超えている状況の中、広域的な旅行ルート「祈りの道 White Healing」のガイドブックやプロモーションビデオの外国語版を作成するなど、外国語ツールの整備を図り、共同プロモーションを台湾や香港など東南・東アジアの国に対して行っているところである。これらの外国人観光客をストレスなく受入するため、二次交通の整備や市民ガイドの育成など受け入れ体制及び滞在環境の整備を進め、外国人観光客の満足度を一層高める必要がある。

##### ●推進母体組織の持続性（観光ビジネスモデルの構築）

平成28年度に行政主体の協議会から観光協会等を組み入れた越前加賀インバウンド推進機構に発展させ、行政主導型のインバウンド事業を推進しているが、今後も持続的効率的に当該事業を進めるため、民間主導型に移行するとともにこれらの財源確保が必要である。

##### ●海外での越前加賀地域の知名度の向上

台湾や香港などに対して共同プロモーションを実施しているが、これらの国以

外の東南アジアや欧米の国に対しても共同プロモーションを展開し、継続的に海外からの誘客を推進する必要がある。

#### 4-2 地方創生として目指す将来像

福井県と石川県の県境に位置するあわら市、勝山市、坂井市、永平寺町、加賀市の越前加賀地域は、独自の自然信仰に根ざした白山信仰と仏教文化が融合した、いわゆる神仏習合の文化・思想が色濃く残る特異性を有している。この極めて稀な宗教文化資源や食、温泉、自然の造形美など魅力的な観光資源を再認識するとともに観光資源を有効活用し、地域住民の愛着や誇りの醸成と地域活性化を図ることを目指す。

このため、これらの特徴ある観光資源を結びつけ、一層の魅力向上を図りながら、広域的な旅行ルート「祈りの道 White Healing」として造成し、首都圏をターゲットとするプロモーション等を展開することにより、首都圏からの観光客宿泊者数を前年度比 112%の増加を図ることができた。一方、海外からの観光客も訪日外国人の急増に伴い、宿泊者数は前年比 21%増加しているが、観光客宿泊者数全体に占める割合は 2%という状況であり、更なるインバウンドの取り組みが必要である。また、外国人宿泊者の 67%が台湾からであり、他の東南アジアやヨーロッパなどの国々に対するプロモーション等の強化を図り、滞在型観光を推進することが必要である。

この推進母体として、官民一体となった広域的な「越前加賀インバウンド推進機構」を設立したが、その DMO 化を進めるなど組織の一層の強化・充実を図るとともに、旅行・広告プロモーションや ICT の専門事業者等とのタイアップにより、受け入れ体制及び滞在環境の整備を進めながら、中長期視点から戦略的に各事業を展開する必要がある。

#### 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	H28 年度 増加分 1 年目	H29 年度 増加分 2 年目	H30 年度 増加分 3 年目	H31 年度 増加分 4 年目	H32 年度 増加分 5 年目	KPI 増加 分の累計
外国人宿泊 客数 (人)	60,000	30,000	30,000	40,000	40,000	40,000	180,000
観光入込客 数 (人)	10,420,000	300,000	350,000	400,000	500,000	580,000	2,130,000

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

インバウンド受け入れ体制及び滞在環境を整備するとともに、旅行・広告プロモーションの専門事業者とのタイアップにより、効果的なプロモーション事業を展開し、滞在型観光を推進する。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

#### ① 事業主体

加賀市、勝山市、あわら市、坂井市及び福井県吉田郡永平寺町

#### ② 事業の名称：越前加賀インバウンド受け入れ体制等整備事業

#### ③ 事業の内容

##### ●観光 ICT 化の推進

ICT や公衆無線 LAN 等を活用し、訪日外国人等の動向に関するデータの収集・分析システムを確立し、観光戦略の策定や PDCA サイクルなど科学的アプローチに基づいた広域観光を推進する。

##### ●受け入れ体制及び滞在環境の整備事業

外国語に対応可能なガイド等の育成、地域における外国人受け入れへの理解醸成、外国語ツールの充実、ワンストップ予約やクレジット電子決済、免税店の設置や外貨両替など外国人観光客にとってストレスの少ない受け入れ体制及び滞在環境の整備を推進する。また、駅や空港、宗教文化施設、観光スポットを繋ぐ交通手段を整備する。そのほか、広域的な観光案内や外国人旅行客に対応できる市民ガイド等を育成する。

##### ●観光ビジネスモデルの構築事業

推進母体の DMO 化を進め、民間事業者と協力しながら着地型観光商品など収益性のあるビジネスを展開するほか、持続的に事業展開のできる組織体制の構築を図る。

##### ●共同プロモーション事業

外国人にわかりやすいツールを活用しながら、東南アジアのみならず欧米の国等もターゲットに設定し、旅行・広告プロモーションの専門事業者とタイアップした共同のセールスコールやプロモーションを行う。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

会員事業者からの会費、商品開発の独自運用、周遊プランの商品販売により、事業の自立化を図る。

【官民協働】

官民ともに広域連携を図りながら、旅行商品の造成やエリアの魅力提供などを行う。

【政策間連携】

5市町が連携して広域で体験プログラムやツアーの造成、プロモーション活動、商品開発などを行うことにより、さらに需要のある旅行商品の造成や情報発信を行うことができる。

【地域間連携】

5市町に点在する宗教文化資源や温泉、食、自然などの魅力を結びつけることにより、広範囲で多彩な魅力を提供でき、より効果的なインバウンド観光の推進が可能となる。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	H28年度 増加分 1年目	H29年度 増加分 2年目	H30年度 増加分 3年目	H31年度 増加分 4年目	H32年度 増加分 5年目	KPI増加 分の累計
外国人宿泊 客数(人)	60,000	30,000	30,000	40,000	40,000	40,000	180,000
観光入込客 数(人)	10,420,000	300,000	350,000	400,000	500,000	580,000	2,130,000

⑥ 評価の方法、時期及び体制

【検証方法】

定量目標の達成状況を確認するために、毎年度各指標の集計を行い、各市町のまち・ひと・しごと創生推進会議等において結果について評価を行う。評価結果を踏まえ、目標の効率的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。

【外部組織の参画者】

地元産業界、包括連携協定締結大学、地場金融機関、労働団体等

**【検証結果の公表の方法】**

毎年度、各市町が地方版総合戦略に反映させるとともに、ホームページにより公表を行う。

⑦ 交付対象事業に要する経費

・法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 317,690 千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

⑨ その他必要な事項

特になし

**5-3 その他の事業**

**5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置**

該当なし

**5-3-2 支援措置によらない独自の取組**

該当なし

**6 計画期間**

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日まで

**7 目標の達成状況に係る評価に関する事項**

**7-1 目標の達成状況に係る評価の手法**

**【検証方法】**

定量目標の達成状況を確認するために、毎年度各指標の集計を行い、各市町のまち・ひと・しごと創生推進会議等において結果について評価を行う。評価結果を踏まえ、目標の効率的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。

**【外部組織の参画者】**

地元産業界、包括連携協定締結大学、地場金融機関、労働団体等

## 7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

### 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	H28年度 増加分 1年目	H29年度 増加分 2年目	H30年度 増加分 3年目	H31年度 増加分 4年目	H32年度 増加分 5年目	KPI増加 分の累計
外国人宿泊 客数(人)	60,000	30,000	30,000	40,000	40,000	40,000	180,000
観光入込客 数(人)	10,420,000	300,000	350,000	400,000	500,000	580,000	2,130,000

## 7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

毎年度、各市町が地方版総合戦略に反映させるとともに、ホームページにより公表を行う。